

## ■今月の特選句

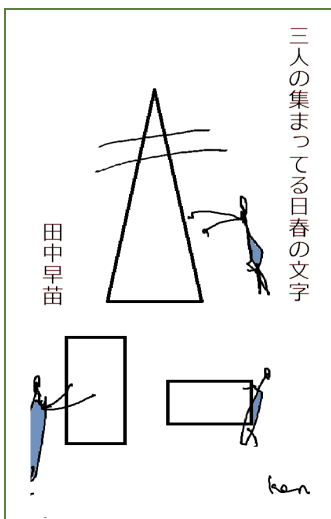
2021年5月



## デジタルの世に目視の開花宣言

月城花風

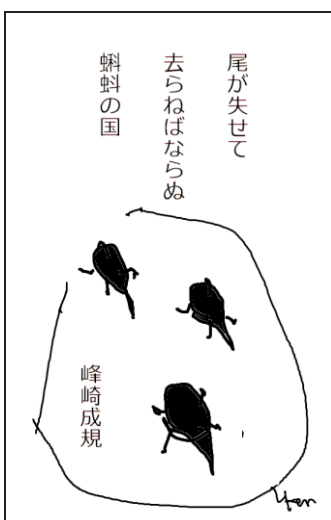
標本木が花をつけたら開花宣言。デジタルの時代に目視で確認とは時代錯誤のように思える。しかし、AIやエビデンスで宣言しちゃあおしまいよ。



## 三人の集まってる日春の文字

田中早苗

なるほどね。春の文字は三と人で構成されている。漢字は象形文字の組み合わせみたいなもので、その成り立ちを話し出すと姦しいことになる。



## 尾が失せて去らねばならぬ蝌蚪の国

峰崎成規

オタマジャクシが蛙になる。その時の戸惑いは如何なものだろうか。水の国の外には厳しい自然が待っている。蛙として生きていく覚悟が要るのだ。

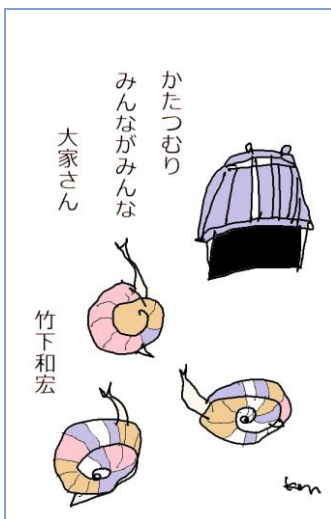
## ■今月の特選句



## 人を連れ犬が集まる春の道

桑田愛子

犬を連れて集まるのではなく、人を連れて犬が集まるのだ。この句の滑稽は視点の逆転にある。「犬を連れ人が集まる」では、ただ事だからね。



## かたつむりみんながみんな大家さん

竹下和宏

そりゃそうだ。家を失ったら「なめくじ」だからね。安普請ながら一戸建で全員に所有権。「みんながみんな」と羨望しているところが可笑しいね。



## 燃えるよな恋ご法度や雪女

壽命秀次

雪女に愛を告白しても、期待するような返事は得られない。「燃えるよな恋」をしたら溶けちゃうしね。冷静に凍傷覚悟で付き合うしかないね。